

別記様式(第4条関係)

会 議 録

会議の名称	加東市民病院経営健全化基本計画評価委員会
開催日時	令和6年11月1日(金) 14時から15時40分まで
開催場所	加東市民病院 会議室
議長の氏名 浅野 良一 出席及び欠席委員の氏名 出席委員：西山 敬吾、舟坂 幸弘、壺井 弘次、田中 正紀、下山 洋子、 藤井 和美 欠席委員：なし	
説明のため出席した者の職氏名 なし	
出席した事務局職員の氏名及びその職名 病院事業管理者 金岡 保、事務局長 大西 祥隆、看護部長 長田 瑞穂、 総務課長 前中 公和、医事課長 大原 由子、医事課係長 三村 彰彦、 経営企画課 堀田 敬文	
議題、会議結果、会議の経過及び資料名 協議事項 1. 経営強化プランの点検・評価について (1) 令和5年度並びに令和6年度上半期の実施状況について I 医療機能や医療の質、連携の強化に係る数値目標 II 経営指標に係る数値目標 会議の経過／発言内容	
発言者	発言内容
委員長	今回の会議は3月に決定した経営強化プランの進捗についてご説明をいただき、その評価をしていきます。 いろんな角度からご意見をいただいて、強化プランに対する取り組み内容について、最終的に我々で決めていきたいと思えます。

	<p>それでは意見を出すにあたってもう少し情報をいただきたいと思います。院長からお話しいただいた方がいいと思いますが、外的要因の変化などの影響、取り組みで特に力点を入れておるところ等、今までとは違う点などありましたらご紹介いただけますか。</p>
事務局	<p>令和2年の経営健全化評価委員会でもいろいろな施策をプレゼンテーションさせていただいたが、コロナが始まる前にはほぼ目標まで達していたと、私は思っていました。</p> <p>去年コロナが5類になって、元に戻ったかに見えたのですが、コロナを担当する病院がなくなり、すべての病院で発熱患者と同じようにコロナ患者を受けなければならない。一方で、コロナ患者を受けると、個室に完全に隔離して、扱いは2類のときと同じで、看護師をそこに集約することになり、他の病棟を開けながら対応しなければならない。</p> <p>看護師のマンパワーにすべて依存している状況です。</p> <p>当院では、看護師の体制維持が出来たことが大きな要因だと思います。</p>
委員長	<p>看護師の意見として当院の特徴的なところは何かありますか。</p>
事務局	<p>働く者が健康で、家族も支えられないと、いい仕事ができない。</p> <p>患者さんにいいケアを提供することは私達が学び続けてきた考え方なので、コロナ対応にしても、看護師たちが安心して患者さんたちと向き合える環境を作ることには取り組んできました。</p>
委員長	<p>周りの医療機関からの意見は。</p>
委員	<p>他の病院は、まだ病気なのに退院させられたと文句が多いです。加東市民病院は他の病院と違って、病気が治っていないのに退院させることはないので、感謝される職場だと思います。地元で感謝される職場として存在しているので、そういう点では看護師さんは気持ちよく働けるかもしれませんね。</p>
事務局	<p>患者が退院するときに「ありがとう」って言ってもらえる病院の看護師は満足度を持ってずっと働き続けたいと思うけれど、21日で退院してくださいと言って、何でこんな状態で退院させるのかと言われることに関わっている看護師は心が折れそうになり、こういう病院は離れたと思う事があると思う。</p>
委員	<p>僕は加東市民病院が生き残るためには地域住民から感謝されるという形が残れば存続して行けると 생각합니다。</p>
委員	<p>2023年度の見込み数字、そのものの設定がかなり低めの数字に設定されていると思います。</p>

	<p>委員会の評価として計画数値から上回っているのですが、そのことに対しては申し上げることはない。</p> <p>病院の今後の運営にあたって計画数値、目標数値がこういうふうになっているというだけでなく、高みを目指して運営をお願いしたいというのがあります。</p> <p>5年前の月別紹介入院者数は2018年が37.1人、19年は32.3人ということで30人を超えているような状況がありました。市民病院の経営の根幹をなす入院患者の確保という形に繋がってくると思います。その意味でこの数字にこだわりながら連携方策の強化をしていただければありがたいと私は思いました。</p>
委員長	目標が低いのではとのご質問があります。
事務局	計画策定時は、コロナの影響が続いており、当時の実質的な数字を見込んでの設定で、令和9年度に経常収支比率100%以上になる計画づくりを国が示したため、このような目標値にしました。
事務局	現場の職員が頑張って達成できる、ジャンプして到達できることを毎年上げながら、最終的に100%達成できる目標値にしています。
委員	近隣の病院からの紹介率は。
事務局	近隣2病院からの紹介は70%程度になっています。
委員	高度急性期の病院から加東市民病院に紹介され、最後に開業医に紹介することで、医療機関からも愛される病院になると思います。
委員	<p>2024年度の数値に関して、経常収支比率が98%に対して116.3%。給与比率は73.6%に対して58.9%となっています。</p> <p>減価償却費、賞与引当金、退職手当負担金が入っていない数値を見せていただいても評価が出来ない。</p> <p>概算で入れるか、減価償却などを除いた目標値にさせていただきたい。</p>
事務局	<p>これまで、減価償却費、賞与引当金、退職手当負担金などは年度末に一括処理しており、正確な数値を半期で出すことは困難です。</p> <p>予算をベースに出すことは可能と考えますが、検討させてください。</p>
委員	診療単価の実績が下がっていますが、最終年度に診療単価を500円上昇させることは無理な計画ではなかったのでしょうか。
事務局	外来単価では生活習慣病管理料の算定、入院単価では感染対策向

	<p>上加算をワンランク上げるなどの対応を医師などと調整しながら行っていくことで上げていくことが出来ると考えています。</p>
委員	<p>加東市民病院は、訪問診療や老健施設も併設されており、介護保険を使う方にとっては、大切な位置づけになっていると思います。</p> <p>自分らしい生活を住み慣れた地域で住みたいと考える高齢者が増加すると思うので、欠かせない存在だと感じています。</p>
委員	<p>先生の診察や説明内容などにも満足しています。</p>
委員	<p>救急患者の受入数値について、2027年度に2000人の目標とした根拠は。</p>
事務局	<p>救急患者数は、救急車の受入以外に自家用車で来る人も含んでいます。救急車の受入以外の方を少しずつ増やす内容にしています。</p>
委員	<p>病院の外科、内科の比率はどのくらいですか。</p>
事務局	<p>ほとんど内科です。</p> <p>腰痛などの整形外科はほぼ受け入れ出来ていると思います。</p> <p>ただ、外科に関して、ロボット手術などを希望される方には対応できていない状況です。</p>
委員長	<p>さまざまなご質問やご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>本日は、評価をすることが目的でした。</p> <p>結論として、委員の方から、取組については頑張っているという評価をいただきましたが、数値の評価に関して、データが不足しているため評価が出来ないということをお本日の結果にしたいと思えます。ご異議ございませんか。</p>
委員	<p>異議なし</p>
委員長	<p>以上で終了いたします。ありがとうございました。</p>

令和6年12月9日

委員長 浅野良一